

# 道路事業 国道429号〔神子畑〕

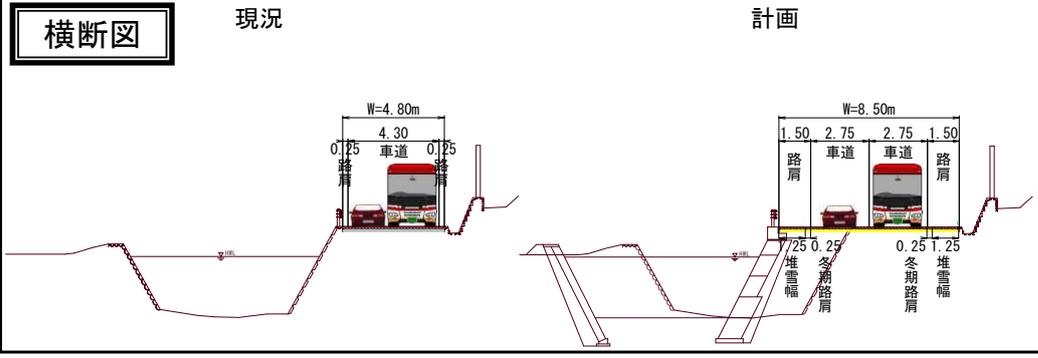


## 目的

- ①安全・安心で円滑な交通の確保
- ②地域観光の活性化
- ③防災機能の強化

## 事業概要

事業区間: 朝来市佐囊(神子畑)  
 総事業費: 3.0億円  
 内用地補償費: 0.1億円  
 事業期間: R3~R7  
 事業概要: 現道拡幅  
 延長: 300m  
 計画幅員: 5.5m(8.5m)  
 計画交通量: 1,000台/日(R12推計)  
 費用便益比B/C: 3.9



## 工程表

工種	年度				
	R3	R4	R5	R6	R7
調査・設計	■				
用地補償		■			
道路改良			■	■	■

## 事業の必要性・優先性

- ①幅員狭小(車道幅員4.3m)で車両の離合が困難であるため、現道拡幅により、円滑な交通を確保する。
- ②平成29年4月に神子畑選鉱場跡等の施設が日本遺産に登録され、観光客数が大幅に増加(H31年1.7万人)している。朝来市は平成30年から神子畑選鉱場跡観光整備事業を行っており、令和2年度に完了する。すみやかに観光拠点へのボトルネック区間を解消し、朝来市の地域創生を支援する。
- ③平成21年8月台風第9号の豪雨により道路が寸断され、神子畑集落が孤立する事態が発生した。このため神子畑集落と旧朝来町中心市街地や2次医療機関を結ぶ唯一のアクセス道路の未改良区間を整備し、安全な交通を確保する。

## 現況写真



## ②団体バスによる来訪者数の推移



## ③平成21年台風第9号の豪雨による道路寸断

